

持続化給付金の試算表 (ver0.5)

茨城県議会公明党議員会
2020年4月18日

	A 欄	B 欄	C 欄	D 欄
	2019年 月別売上	2020年 月別売上	月別売上減少額 B欄 - A欄	月別売上 減少率 C欄 / A欄
1月				
2月				
3月				
4月				
5月				
6月				
7月				
8月				
9月				
10月				
11月				
12月				

E 欄	基準月の売上		売上減少率が -1/2 以上で、 売上が最も少ない月を基準月とします
F 欄	2020年 想定売上		E 欄の 12ヶ月分 (12倍)
G 欄	2019年 年間売上		A 欄の合計を記入
H 欄	想定売上減少額		F 欄 - G 欄
I 欄	給付金の額		法人は 200万円 個人は 100万円が限度

試算表の書き方

- ① A 欄に、2019年の月別売上を、売上げ台帳などから記入して下さい。
- ② B 欄に、2020年の月別売上を、売上げ台帳などから記入して下さい。
- ③ C 欄に、月別の売上減少額を記入してください。計算式は B 欄 - A 欄です。
- ④ D 欄に、売上減少率を記入してください。計算式は C 欄 / A 欄です。
- ⑤ 売上が 1/2 以上減少し、最も低かった月を基準月とします。その売上を E 欄に記入します。
- ⑥ E 欄の売上を 12倍して、2020年の想定売上を求め、F 欄に記入します。
- ⑦ A 欄の 2019年の年間売上合計を G 欄に記入します。
- ⑧ F 欄 - G 欄を H 欄に記入します。2020年想定売上減少額になります。
- ⑨ A 欄の 2019年の年間売上合計を G 欄に記入します。
- ⑩ H 欄の金額のうち、法人は 200万円、個人は 100万円を上限とした金額が、持続化給付金の
想定額となります。(I 欄に記入)